

平成25年4月 豊後大野市教育委員会定例会会議録

開催日時 平成25年4月23日(火) 9時00分

開催場所 豊後大野市役所 2階 教育委員会室

出席者

教育委員 1番 小野 育子、2番 金丸 真法、3番 田島 美智子、4番 穴見 眞児

執行部 久保田教育長、佐保教育総務課長、羽田学校給食共同調理場長 下田学校教育課長、
渡邊社会教育課長兼支局長兼公民館長、阿南教育総務課長補佐

欠席者 なし

穴見委員長 (あいさつのち、開会を宣す)

これより、平成25年4月豊後大野市教育委員会定例会を開会いたします。
最初に、会議規則第8条第1項第2号の規定に基づき、3月19日開催の第2回教育委員会臨時会会議録並びに3月教育委員会定例会会議録の承認を求めます。これらの会議録につきましては、事前にお手元に送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続きを行いたいと考えます。それでは会議録について、一括して質問をお受けしたいと思います。何かご質問はございませんか。

(委員より、なしの声あり)

穴見委員長 無いようにございますので、第2回教育委員会臨時会会議録並びに3月教育委員会定例会会議録について、承認することにご異議ございませんか。

(委員一同異議なしの声)

穴見委員長 異議なしと認め、承認をいたします。

次に、会議録署名委員の指名を行います。会議規則第19条の規定に基づき、1番小野育子 委員を指名します。

次に、会期の決定であります。議案等勘案いたしまして本日一日限りといたしたいと思っております。ご異議ございませんか。

(委員一同異議なしの声)

穴見委員長 異議なしと認め、本日一日限りと決定いたします。次に、諸報告に入ります。はじめに教育長の説明を求めます。

- 教育長 (4月教育委員会資料に基づき、報告をなす)
- 穴見委員長 教育長の報告が終わりました。ご質問等がありましたら御願います。
- 小野委員 教育トライの問題ですが、ある学校に行ったとき、保護者からの意見でトライ運動に取り組んでいますという方向で行かれているんですかという質問を担当の先生にしていました。担当の先生の答えは、それは教育委員会がやっていることであって、詳しいことは私たちは…というような返答で、私は大変ショックを受けました。校長、教頭までで止まって先生まで下りていないところもあるのではと、感じましたので今年はお願ひしたいと思ひます。
- 教育長 ありがとうございます。実は、放課後トライで力をつけようというのは、校長先生方から出された意見をもとに取り組み始めましたが、なかなか職員と共有することが難しく、極端に言えば校長先生がプリントを用意するところもある状況です。決して教育委員会だけが行っているわけではありません。同じような事がまだ言われていることは、大きな問題だと思ひますので、職員と共有できるように徹底していきたく思ひます。
- 穴見委員長 他に、よろしいでしょうか。
- (委員一同なしの声)
- 穴見委員長 それでは次に各課の主要な報告を順次、簡潔にお願いいたします。初めに、教育総務課長。
- 教育総務課長 4月定例議会の報告を別紙資料により報告する。
- 穴見委員長 次、学校給食共同調理場長。
- 学校給食共同調理場長 (別紙報告書に基づき、報告をなす)
- 穴見委員長 次、学校教育課長。
- 学校教育課長 (別紙報告書に基づき、報告をなす。)
- 穴見委員長 次、社会教育課長兼支局長兼公民館長
- 社会教育課長 (紙報告書に基づき、報告をなす。)

- 穴見委員長 以上、報告が終わりました。各課の報告に対して何かご質問等はございませんか。
- 小野委員 調理場長から大変詳しい説明をいただきありがとうございました。どうか収納率が98%になりますようによろしくお願ひします。教育委員でできることがあれば動きたいと思ひますので、言ってください。
- 田島委員 給食費のことですが、誓約書の提出について遅れている人には、担任の先生が声かけをしています。このことを続けていけば保護者の意識も高まっていき、収納率も限りなく100%に近づけるようになると思ひますので、今後ともよろしくお願ひします。
- 穴見委員長 他にございませんか。
- (委員一同なしの声)
- 穴見委員長 それでは、質問が無いようにありますので、次に、議事に入りたいと思ひます。本日は協議案件のみとなっております。最初に菅尾小学校統合問題に係るアンケートの実施についてを議題とします。教育総務課長の説明を求めます。
- 教育総務課長 (協議案件①号について、詳細説明をする)
今までの経過と課題について確認し、アンケート調査について説明。(統合を前提としていないこと。保護者の意向を優先すること等。)アンケート内容についても説明する。
- 穴見委員長 説明が終了したので、協議案件①について質問等を頂きたいと思ひます。皆さんありませんか。
- 小野委員 柔らかい表現なので良いと思ひます。問い7が一番聞きたいことですかね。
- 穴見委員長 避けて通れないところですから、やるしかないと思ひます。
- 金丸委員 国道からみると体育館の屋根はさびていて、雨漏りが心配です。大丈夫ですか。
- 教育長 その心配はありますが、大丈夫ですね。
- 教育総務課長 今のところそういう報告は届いていません。
- 教育長 豊後大野市の入口にある菅尾小学校です。豊後大野市に入って見える小学校です。位置的には非常に環境もよい学校ですが、なかなか難しいですね。もうひとつ校区

編成を見直すと、たとえばにこにこ診療所があるところの、野津からと菅尾からの道の間は、菅生と言って校区から行けば菅尾になります。しかし立てる条件に東小学校に通ってよいということがあるようです。現在は増えていっています。

小野委員 現在増えて住宅街になっていて、買った理由が東小学校に行けるという条件だったので買ったという事を聞いたことがあります。

教育長 恐らく、まだ増えていくと思いますが、すべて東小学校に行くようになると思います。

小野委員 今年度の一年生は東小学校が一番多いですね。

穴見委員長 再編も難しいですね。人口が集中すると、どこで分けるかが難しいですね。東と第一はそんなに遠くないですね。
これで集計をして調査をすることですね。これでよろしいですか。

(委員よりなしの声)

穴見委員長 それでは、次に、協議案件②小中連携についてを議題とします。学校教育課長の説明を求めます。

学校教育課長 (協議案件②について、詳細説明をする)
今年度は朝地小中を指定校とし、清川小中は準指定校として取り組むことの説明。連携型小中一貫校の構想についてを市に発信をしていく説明。

穴見委員長 説明が終了したので、協議案件②について質問等を頂きたいと思います。皆さんありませんか。

小野委員 本市は6・3制を維持するという事ですが、国の制度は4・3・2制が主流と言われていますが、県から指導があった場合は、4・3・2制へ切り替えることも考えているのでしょうか。

教育長 国から指定を受け、教育一貫校やコミュニティスクールを進めることに補助金を頂いて実施しているところがありますが、うちの場合は国、県等から指定を受けているわけではありません。独自です。6・3制がいいのか、4・3・2制がいいのかはいろいろご意見がありますが、大きな問題の一つに、小中学校で校長が1名になります。確かに進めやすくなるとは思いますが、今まで行っている小中の施策も甘味しながら、国の進める方法でない良さは見つけられないか、補助金ももらいま

せん。当面6・3制で行きたいと思っています。4・3・2制にすれば、一つの学校、校舎で、分けています。豊後大野の場合は、近いところと緒方みたいに離れているところがあります。やがて三重も複数の連携が同じような考えでできることになります。豊後大野全体で考えた場合には連携型がいいと判断しています。将来的に見ますと、そんなに先ではありませんが、今の生徒数中学生ですが、部活の問題等に問題を抱えています。これがいつまで続くのか先が見通せません。いくつか統合して、部活動もいろんな選択ができることになっていくのではないかと考えていますので、今、小中一貫を新しくたてなおし、そしてまた統合というのは現実的ではないと考えます。

穴見委員長 三重総合高校に豊後大野市内の中学生がたくさん通える環境を作るとなると、今言ったようなことをしながら、いろんなことができる環境を与えてあげないと、ここにはたどり着かないのかもしれないかもしれませんね。やりたいことができないので、できる学校に行くという事になっているような気がします。

連携型でどんな子供たちが育っていくか楽しみですね。

教育長 朝地はこういうことを見越して、校舎を作っているようです。連携でなく小中一貫を見越していたようです。

金丸委員 建て方をみると趣旨が見えてきますね。図書館、体育館も一つですね。

教育長 運動場の使い方が、時間割で分けています。デメリットも部分がクローズアップされて、これまで来ていますが、これをメリットにしましょうという事が今回の連携につながると思います。

穴見委員長 どんな子供が育つか楽しみです。清川は学校が移って中学生が小学校の子どもを間に入れて通う姿とか、結構一緒に通学するところを見ます。帰りは違うが行きは一緒ですからね。交通や安全面に関してもよかったなと思います。

よろしいでしょうか。

(委員よりなしの声)

穴見委員長 それでは、次に、協議案件③学級編成についてを議題とします。学校教育課長の説明を求めます。

学校教育課長 (協議案件③について、詳細説明をする)

三重第一小5年生68名を3学級にした旨の報告説明をする
県教委への協議、同意が届出のみで編成が可能となった。

教育長 この判断をした理由は、人数のこともありますが支援を必要とする子どもが3名います。その子たちを1個所に置くと大変だという事もあり、情緒障害のクラスを作ってほしいと申請していました。それはかないませんでした。校長からどうしても3つに分けたい申し出もあり、特例という事で判断しました。

穴見委員長 説明が終わりましたので、協議案件③について質問等を頂きたいと思います。皆さんありませんか。

穴見委員長 支援が必要な子どもを分散すること、そういう形がとれるんですね。

教育長 今は、特別支援学級は知的なものは入れますが、情緒障害的なものが多いにも関わらず、なかなか入れません。

学校教育課長 情緒学級については、交流学級で授業を基本的には受けるようにしなさいという指導があります。5年生の学級で授業を受ける時間を多く作らなければなりません。知的は特別支援学級になります。

教育長 学校訪問をした折に、後ろの方にあつた組です。ちょっとひどいみたいです。

学校教育課長 情緒学級は、特別支援学級の知的と同じように、ずっとそこで勉強しなさいという事でなく、できるだけ交流学級で授業させなさいという事が前提であります。どうしても無理なら行ってもいいけどという事もありますが、今後のことを考えると知的には能力は高いので、一緒に学びなさいという事です。

教育長 犬飼がこういう例がありました。こういう制度が無かったから、2つの学級でなくグループに分けました。5，6人を分けました。今は良くなっています。

小野委員 ありがたいですね、豊後大野市独自でできることは。

教育長 いろいろな意見が出てくると思います。そこだけにいるわけではなく他の学校もあります。人数的には緒方小は非常に厳しいです。また緒方中学校は36人中で二クラスあったものを30人しか入れない教室のつくりになっています。一クラスになったので授業は二つに分けて行っています。

穴見委員長 はい、それではよろしいですか。

(委員よりなしの声)

穴見委員長 次にその他の項に入ります。何かありませんか。

学校教育課長 県教委が体罰の件数について保護者にアンケートをとりました。これは国の指示にもよるものです。第一次報告はすでに報告が上がっているものでどういう対応をしたかです。小1件、中1件で教育長が本人に注意をしたところ。子供が騒がしかったので、頭と頭を合わせた。というものです。

第2次報告は保護者アンケートと本人自らの報告によるものです。3月の報告事項で9件あります。小5件、中4件です。教育委員会に報告はありましたが、学校長の注意という事で対応しています。それを県に報告しています。大分県全体では1,300件となっています。今その精査をしているところです。その中に言葉の体罰がすごく多いという事です。今朝ニュースで録音されていた映像が流れていました。あれはすごい例ですが、豊後大野市はもっと些細な事例でした。でも認識を新たに今後気をつけなければと思っています。校長との話で、子どもに注意する場合の指導を先生方を含めて厳しい環境の対応を現場にお知らせすることが必要だと考えています。以上報告です。

穴見委員長 それでは、日程のことがございますので、教育総務課長から提案願います。

教育総務課長 それでは、まず5月2日に職員の内示の情報が入っていますので、8時30分から臨時会を予定しています。それと5月の定例教育委員会の日程については、平成25年5月21日(火)午後3時00分からを提案申し上げます。ご協議願います。

穴見委員長 事務局より、5月2日8時30分より臨時会、平成25年5月教育委員会定例会の日程について、5月21日(火)の午後3時よりと提案が有りましたが、宜しいでしょうか。

(各委員より、異議無しの声)

穴見委員長 それでは、臨時会を5月2日8時30分5月定例会を5月21日(火)の午後3時00分より開催いたします。

教育総務課長 お知らせです。教育委員の任期を迎える方が穴見委員長久保田教育長になります。5月31日が臨時会になり、教育委員長、教育長が選任されることとなります。時間等については、今後お知らせいたします。

穴見委員長 それでは何か他にありませんか。

(委員よりなしの声)

堀委員長 それでは、特に無いようにありますので、本日の日程は全て終了しました。平成25

年4月教育委員会定例会を閉会します。ご協力ありがとうございました。

閉会　　とき　　10時30分